

WAM助成オンライン学習会

具体的な計画をつくるには？

～助成事業実施団体の経験の語りから～



町田市地域活動
サポートオフィス

自己紹介

●プロフィール

名 前 喜田亮子

所 属 (一財) 町田市地域活動サポートオフィス事務局長

住まい 大和市

経 歴

大学卒業後財団法人トヨタ財団（現公益財団法人トヨタ財団）に入職。国内外の研究や事業への助成の企画開発、運営等を担当。2014年からは日本各地の地域づくりに対する助成の企画開発、運営を担当。

2019年設立と同時に学生時代を過ごした町田市で市民活動・NPO等の支援をする中間支援組織「一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス」に入職。同年10月より事務局長。

町田市を拠点に、まちの困りごとに取り組む 担い手をサポートします

町田市地域活動サポートオフィスは、つくる(立ち上げ支援)、ささえる(経営支援)、つなげる(協働支援)、かえる(変革支援)をミッションとし、まちの困りごとに取り組む担い手(NPO団体、地域・市民活動団体、個人)をサポートする組織です。

私たちが目指すもの

まちの困りごとにみんなが
楽しく取り組み、
自分らしくいられる「まちだ」づくり

大事にしている価値観

よき「伴走者」であり、
よき「翻訳者」であること

私たちが果たす使命

ビジョン実現に向けて「つくる」
「ささえる」「つなげる」に取り組み、
地域や社会をより良く「かえる」

ビジョン

バリュー

ミッション



立ち上げ支援 つくる

組織と事業の担い手の
立ち上がりをサポートします



よくあるお悩み

- なにか活動をはじめてみたい
- NPO法人等を立ち上げたい
- 活動の仲間をみつけない

解決案

取り組みの「今」と「目指したい
未来」について話し合う個別相
談や地域活動に関する情報提
供、団体との交流の場づくりや
各種講座などを行います。

経営支援 ささえる

組織と事業の運営をサポートします

よくあるお悩み

- 助成金や事業計画作りについて知りたい
- 効果的な広報をしたい
- 会員を増やしたい
- 団体の活性化や継続について悩んでいる

解決案

助成金・広報等の講座開催や団体のニーズ
に沿った個別相談、各団体のニーズにあわ
せたワークショップや講座の企画・実施サ
ポートなどを行います。

変革支援 かえる

社会の新たな
仕組みづくりをサポートします

地域活動の活性化を通じて、地域をより良くかえていきます。
またサポートオフィスとしても、団体活動の活性化を目的とした
仕組みづくりを進めていきます。



協働支援 つなげる

人と組織、組織と組織など
多様なつながりづくりをサポートします

よくあるお悩み

- 様々な分野の団体と交流したい
- 活動を共に進める仲間をつくりたい
- 行政や企業との協働の進め方が分からない

解決案

市民協働フェスティバル「まち
カフェ!」などを軸とした交流や
学びの場をつくります。また団体
や組織の紹介、協働事業の伴走
支援も行います。



町田市地域活動サポートオフィスで 大事にしていること

- 地域に根ざした「中間支援組織」だからこそ地域で活動する団体同士の学び合い、相互支援を支える
- 市民活動の多元性、多様性を共有の知にするためにも経験を言葉にするお手伝いをする

事業事例① 町田市市民協働フェスティバルまちカフェ！

まちカフェ！は失敗も大歓迎のチャレンジの場。まちカフェ！は違いを乗り越えて一緒に何かに取り組む協働を楽しむ場。

事業事例② みんなの経験共有会

一人ひとりの経験や挑戦を市民の知にしていく場「みんなの経験共有会」これまでに14回実施。ホームページでレポート掲載しています。

助成金について私が考えること

「具体的な計画」をつくるには？の前提

- 具体的な計画をつくること

- ≠ 取り組みを実行できること

- 具体的な計画をつくり実行すること

- ≠ いま団体にとって必要なこと

- ≠ すべての団体・活動にとって必要なこと

- 求められる「具体性」は枠組みによって違う



助成金について私が考えること

助成金は、通常1年、長くて2-3年と期間が決まっています。ですので、団体の普段の活動に 継続して活用することは難しい資金です。立ち上げ期や仕組み化、普及啓発期に活用すると有効！

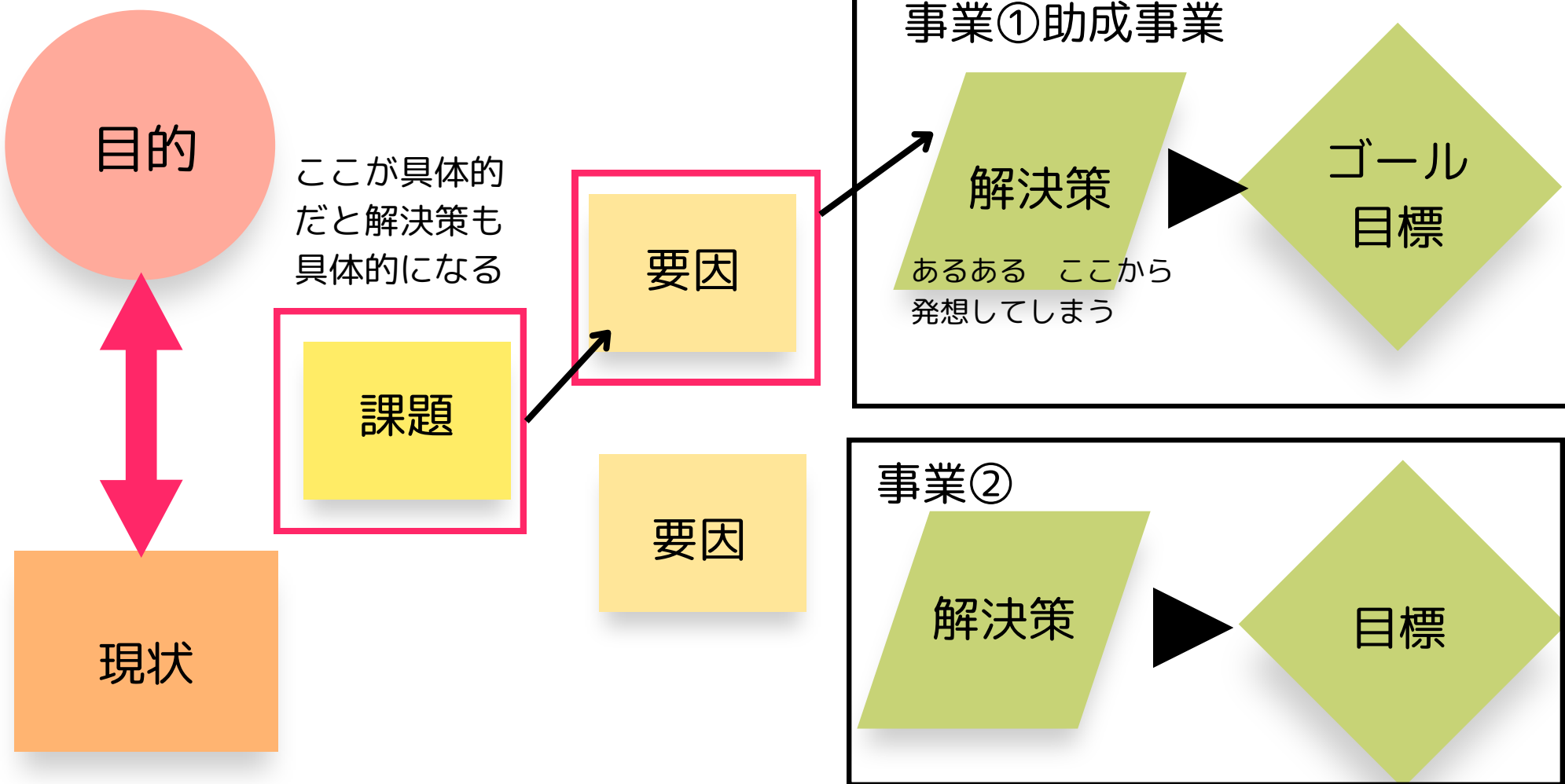
事業の計画だけでなく、団体・組織として助成金をどう「計画的」に活用するかという中長期的な視点を持って活用していくと良いと思います。

まとまった金額となる「助成金」を活用して、ふだんの活動を支える「資源（≠資金）」につなげましょう。



助成金について私が考えること

「具体的な計画」をつくるには？





助成金について私が考えること

「具体的な計画」をつくるには？
多様な学びプロジェクトの計画で書かれていた課題と要因

